

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	情報Ⅰ				
科目コード	10011	科目区分	必修	単位数	2
学習教材	新編 2 東書 情Ⅰ701				
担当教員	宮田 みち子				

目標
情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成する。

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期		1	情報で問題を解決する考え方を身に付ける。	問題解決の改善点を考え、ワークシートを活用し、グループで意見交換・発表を行う。	情報社会の問題を主体的に発見し明確化し、解決策を考える活動ができたか。
	1		情報技術が人や社会に果たす役割と影響、情報モラルなどについて理解する。	教科書を基にしたレポート学習。	情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解できたか。
		2	目的や状況に応じて受け手に分かりやすく情報を伝えられる。	効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を考え、ワークシートにまとめ、グループで意見交換・発表を通して、力を養う。	情報と情報技術を活用して、効果的なコミュニケーションを行うとする態度、情報社会に主体的に参画する態度があるか。
	2		情報技術の発展によるコミュニケーション手段の変化や工夫について理解する。	教科書を基にしたレポート学習。	情報伝達のメリットやデメリット・スピードの変化や伝達範囲について理解できたか。
後期		3	論理的思考の重要性を考え、プログラミングの概念理解を図る。	プログラミングの概要・各命令文及び動作の確認後、スマートフォンを使って、命令文を組み合わせての目的を達成するプログラミングの実行。	命令文を組み合わせた目的を達成するプログラミングの実行ができたか。
	3		コンピュータで情報が処理される仕組み・問題の発見・解決を理解する。	教科書を基にしたレポート学習。	コンピュータで情報が処理される仕組み・問題の発見・解決を理解できたか。
		4	情報通信ネットワークとデータの活用により、複雑な課題を効率的かつ効果的に解決する能力を養う。	データを使って解決したい問題を考え、グループで意見交換・発表を行う。	解決したい問題解決に、効率的・効果的にデータを活用できたか。
	4		データを蓄積・管理・提供する方法やデータを収集・整理・分析する方法、情報セキュリティを確保する方法を理解する。	教科書を基にしたレポート学習。	目的に応じた活用を理解できたか。

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。